

改めて学習する事の大切さを確認 『自信と確信』を持ち組織拡大へ

国労東日本青年部学習交流会開催



彦田青年部長

国労東日本本部青年部は10月12～13日にかけて、群馬県高崎市にて学習交流会を開催しました。

国労東日本本部大会以降、9月26日に高崎地本・前橋支部で34歳の仲間、続く10月10日には東京地本・自動車支部で52歳の仲間の国労加入が勝ち取られました。こうした中で、10月23日には各地方・地区本部組織部長会議を開催し、各地方の現状報告から東日本本部組織部の年間行動計画（案）等を確認し、最重要課題である組織拡大に向けた意思統一を図りました。

彦田部長は「6月30日に労働条件に関する協約改訂に付帯する要求で、東日本会社と団体交渉が行われた。青年部独自の要求で団体交渉を行ったのは

1998年以来、16年ぶりに。また、この間、8年連続で新規採用者が国労加入している。今回の会場である高崎地本管内においても組織拡大が続いている。今回加入された



村上弁護士

の意図も含めて企画したが、改めて私たち青年部として交流をする場を持ち、学習を行いながら青年部運動をしていかなければならない」と、挨拶しました。

続いて開催地の高崎地本倉林副委員長から、この間の加入の経過並びに地本や分会としての対応

について具体的な報告を頂きました。その後、武田組織部長から「組織拡大の現状」の報告、伊藤教宣部長（交渉委員）から「労働協約改訂交渉の現状について」報告がされました。

団体交渉の意義についての講演を頂きました。講演を受け青年部からは「難しい内容だったが組合の必要性を再認識できた」「普段触れる事のない内容で大変勉強になった」「段々と多くのことを学んでいきたい」との感想が出されました。

その後、スポーツ交流会として卓球やボールを使った球技を行い、参加者は日頃の運動不足を感じさせる事なく、体を動かすことが出来ました。

翌日の全体交流では、前日の深夜にまでおぼろだ意見交換の影響を感じさせる事なく、職場での悩みや問題点を出し合いながら交流し、「この様な場合は法律的にどの様になりますか？」など村上弁護士のアドバイスを受けながら青年独自の悩みが出され、国労に要望することなどの発言もされ、改めて学習する事の大切さを再認識する事ができました。

今後も、「学習と交流」を継続し、青年部一人ひとりが「自信と確信」を持ち組織拡大に向けた取り組みや、国労運動の継承に向け全青年部員が一丸となり青年部運動を展開していきます！



（青年部発）



（組合員の購読料は組合費に含まれます）
港区新橋5-15-5 交通ビル
国労東日本本部
発行責任者 松井正義
編集責任者 伊藤隆夫

No. 757 定価 20円

2014年 11月5日

構えず気楽に大胆に
国労加入を
呼びかけよう
QRコードからでも閲覧できます
<http://www.e-nru.com/>



関東交運労協
第25回定期総会
10月24日開催!

10月24日、東京・港区の田町交通会館に於いて、関東地方交運労協第25回定期総会が開催されました。

総会は、元呑議長（私鉄総連）の挨拶に続き、各来賓から祝辞を受けた後に議案討議に入り、2013年度活動経過報告から総会スローガンの決定まで、全て出席議員の拍手にて確立されました。

**『組織拡大の 高崎地本
更なる飛躍を目指す』
地本総決起集会
9月25日 開催!**



高崎地本は、9月25日ホテルメトロポリタンに於いて「組織拡大の更なる飛躍を目指す」地本総決起集会を開催しました。高崎地本では、2010年2月に太田さん（水上駅）が国労に復帰以降、2014年5月に鈴木さん・佐藤さん（新町駅）の二名が国労に復帰をして組織拡大の合計が10名となりました。集会の冒頭、倉林副委員長から11人目の国労加入の紹介があり、組織拡大の飛躍に相応しい集会の幕

開けとなりました。新たに加入された「小池真樹さん（渋川保線技セ）」は、「職場の先輩方が親身になって接してくれた。そんな先輩方と一緒に楽しく元気に仕事をしたくて国労加入を決意した」と、挨拶されました。

須藤委員長から、「今は組織拡大の中間点だ、全組織・全組合員で取り組む組織拡大を目指す集会所と位置づける。国労は地域から信頼されている組合である。組織拡大は大変な仕事だが諦めずに取り組もう」と意気込みを語り挨拶されました。

続いて来賓の全国一般群馬の宮川委員長から「会社や権力から自立して運動している組合が少なくなっている。国労高崎の正しい運動が11名の拡大に結び付いたと思う。この集会を契機に一層頑張っ欲しい」と激励の挨拶を頂きました。

唐沢書記長から今後の取り組みについて「高崎における11名の拡大は、非常に困難な闘いの中、加入を勝ち取り仲間を守

り抜いてきた。地本は昨年組織対策プロジェクトを立ち上げて、闘争の中心として組織拡大を目指している。全国では新採を含めて大きく前進している。組織の存亡を掛ける思いと決意で新たな組織拡大闘争を高崎から前進させ、国労運動を次世代に継承するためにも、全力を上げて組織拡大に打って出て行く」と提起がありました。

立食パーティーでは、嘉瀬君が元気よく乾杯の音頭を行い、歓談に入りました。

宴も後半へ入り、東日本本部・佐藤書記長から「2010年の組織拡大から始まって、本日まで11名の拡大報告を頂きました。本集会所に合わせて拡大をするところは、高崎地本らしい運動の結果だと思う。東日本本部は一昨年の大会から36名の拡大をしました。JR本体での拡大も必要だが、グループ会社においても拡大をして行く事が組織にとって重要である」と挨拶されました。

閉会挨拶は、尾臺組織対策プロジェクトリーダーより「今日はあくまでも通過点。この次をどうするか、我々自身にかかっている。一つは、職場で集会を開いて意見を交わし、組織の足腰を強くすること。二つ目は、闘いを勝ち抜いたことに自信を持ち、みんなでスクラムを組み組織闘争に多くの仲間を呼び込むこと。この二つをしつかりやっつて、国労の人や仲間を大切にすること、正しいことを正しいと言える我々の本分を揺るぎないものにして闘いを進めた」と熱く語って頂きました。

最後は、7月に国労復帰された島田さんに元氣よく団結がんばろうと締め上げて頂きました。

また一人若い人が国労へ加入してくれました。小池君の誠意に答えるためにも若い仲間を増やしていくことが我々の仕事です。この喜びを組織拡大の力に変え、職場で奮闘して行こうと誓った集会でした。（高崎地本発）

**青年部
学習交流会での
アンケート結果**

①講演の感想「憲法28条 団結権ならびに団体交渉権について」

- 段々と多くの事を学んできた●よくわかりました●ためになりました●難しい内容だったが組合の必要性、大切なことだと再認識した●普段触れる事のない内容で大変勉強になりました●いい勉強になりました
- ②交流会についての感想
 - 良い●今思ってる事、考えている事を知れて良かった●交流できて良かった●最高でした●新規加入の方と交流できてよかった●もう少し大勢で集まりたかった●スポーツできたのが予想以上に良かった●他職場の方の意見も聞けて自分の意見も言えて非常に有意義な時間でした●青年部の様々な意見が聞けて良かった●色々な話ができて良かったです
- ③職場では何が問題になっていきますか？（年休が取りづらい、サービス超勤など）
 - 特になし●絶対的に人数が少ない。国労じゃない社員が危険なものは危険、おかしいものをおかしいと言えない、言わないこと●毎年新人が入ってくるが指導担当が不足している●年休が取りづらい●超勤、第二基本給について
- ④職場に帰って取り組もうという事はありますか？
 - 組織拡大●いかにして職場の組合員全体で組織拡大に向けた運動を取り組んでいけるか考えていこうと思う●飲みに行きます●先輩に気合いを入れる●若い人たちと話をする、聞く●もう少し勉強して知識をつける。一つ一つ説得力、一つ一つ組織拡大
- もっと組合の必要性をわかってもらいたい
- ⑤福利厚生制度で要求する事はありますか？
 - コーポレートカードの復活●特急券の無料化
- ⑥組織拡大をするためには何が国労に必要なと思いますか？
 - 飲みに行く●思い切った改革●誤解をほらす●組合の必要性を理解してもらおう
- ⑦その他に意見、要望など
 - あれば。（このようない事をやってみたい！など）
 - 組合員以外の人も各人が連れて交流したい

最新のがん治療に合わせて進化したアフラックの新しい「がん保険」です。

新登場 / **生きるためのがん保険 Days**

（引受保険会社）「生きる」を創る。 **Affac**

アフラック（アメリカンファミリー生命保険会社）
東京第三法人営業部

〒163-0456 新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル
Tel.03-3344-1459 Fax.03-3344-4036

募集代理店 **アベニール 株式会社**

TEL 03-3437-6810
FAX 03-3437-6822

〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3F

資料請求いただいたお客様の個人情報利用目的は、アフラックの各種商品やサービスの案内・提供・維持管理となります。

©詳しくは、「パンフレット（契約概要）」や「ご契約のしおり・約款」をご覧ください。 AF007-2011-0293 6月22日